

住信為替ニュース

THE SUMITOMO TRUST & BANKING CO., LTD FX NEWS

第2049号 2011年01月11日(月)

《 A Happy New Year 》

市場としてはまずは静かな年明けになりましたが、実は今年はこれからいろいろなことがありそうな予感です。この年末年始も、中国では金利が上がり、途上国のインフレ状況には目が離せないことは明確ですし、ヨーロッパは引き続き時限爆弾を抱えた状況です。かつ、アメリカの景況も良くはなってはいますが、雇用情勢が改善するには「4～5年かかる」というのはバーナンキの偽らざる心境でしょう。

一方でバーナンキは米経済について「自立的回復力は出てきている」という単語を使っていて、これが年初からの世界の株高の一つの要因となっている。途上国がインフレ問題を抱えていると言うことは、それなりに景気が良いと言うことの裏返しでもある。その辺を市場が全体にどう捉えるかがポイントです。

去年の末に予想したとおり、世界の株価はしっかりした足取りで年明けを迎えている。ただし上げを続けるほどには好材料があるわけではない。そこがやっぱり今の世界経済のtwo-way speed またはマルチ・スピードを象徴している。一方に目をやると良いが、もう片方を見るとちょっと目をそらしたくなる状況があるという環境。

今年も一年、いろいろな角度から市場を見つめていきたいと思います。

今週の主な予定は以下の通り。

- | | |
|----------|---|
| 1月11日(火) | 11月景気動向指数(速報)
米11月卸売在庫 |
| 1月12日(水) | 12月景気ウォッチャー調査 |
| 1月13日(木) | 11月機械受注
12月企業倒産件数
民主党党大会
米ゲーツ国防長官が来日(14日まで)
ECB理事会
米12月生産者物価
米11月貿易収支 |
| 1月14日(金) | 12月企業物価
日銀「生活意識アンケート」 |

米11月企業在庫

米12月消費者物価／小売売上高／鉱工業生産／設備投資

米1月ミシガン大学消費者信頼感指数（速報）

《 have a nice week 》

ほんとに寒いですね。今大阪にいますが、昨晚の温度は2度があったと思います。各地で寒波の影響が出ているようで、風邪などもはやっている様子。皆様にはお気をつけ下さい。

ところで去年末から今年に掛けては、スペインで過ごした。海外には随分行っているのに、今の今までスペインという国に行ってなかったし、今年は同国やアイルランド、それにポルトガルなど欧州の国々で財政危機が深刻化し、それが世界経済を揺さぶる可能性があり、当該国を見ておく必要があると思ったからだ。やはり新しい国は刺激になって良い。同じヨーロッパでも、私が良く行くドイツやイギリスとはひと味も二味も違う。

楽しい経験ではあったが、一つ問題があった。それは私がスペイン語を話せないことだ。イギリスでは無論のこと、ドイツでもほぼどこでも英語が通じる。私の英語もそれほど素晴らしいものではないが、「通じる」ということが重要だ。ところがスペインではほとんど困った。世界中どこでも出かけるときは「英語が出来るタクシー運転手」をホテルなどに紹介してもらうのだが、スペインのホテルのコンシェルジェでそう頼んだら、「スペイン中を探しても、英語が喋れるタクシー運転手はいない」と言われてしまった。実際にはバルセロナでたまたま乗ったタクシーの運転手は片言の英語が喋れて非常に助かったが、今回のヨーロッパ旅行はほとんど「言葉が通じない不便さ」を味わったと言える。

皆様もそれぞれ良い正月を迎えられたと思います。良い一週間、そして良い一年を。

《当「ニュース」は住信基礎研究所首席研究員の伊藤(E-mail ycaster@gol.com)の相場見解を記したものであり、住友信託銀行の見通しとは必ずしも一致しません。本ニュースのデータは各種の情報源から入手したものです。正確性、完全性を全面的に保証するものではありません。また、作成時点で入手可能なデータに基づき経済・金融情報を提供するものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。》